

金麦席（80名）

- ・ 6名用升席を26升専用エリアとする。
- ・ GHエリアの栈敷席の東側を使用。
- ・ 通常先席は1800mm×1800mmを6名用として販売し、観覧者は栈敷席に直接座り、花火を観覧する。
- ・ 金麦席はmその栈敷席の上に椅子を設置し特別感を演出する。
- ・ 専用栈敷席については、椅子を設置するため、通常12mmのコンパネ1枚で設営を行っているが、コンパネを2重ねとして補強を行う。
- ・ サービス場所は金麦席の一番東端にそのエリアを設置する。エリアの広さは最大で3.6m×3.6m(状況により狭くなる場合あり)。
- ・ テントの設営は不可。(後ろ側にカメラ席があるため。)
- ・ サービス場所の椅子・テーブル（W1800mm×D450mm）はリクエストにより搬入しておく。
- ・ 一般席の境界は、イレクターフェンスを設営する。



金麦席

- ・ロケーションはA 台船とB 台船の間に位置する。
- ・水中スターマインは左側に。
- ・花火打ち上げの全体が望めるが、全景を収めるよう撮影を行うには超広角レンズの使用が望まれる。
- ・カメラ席以外の一般席においてはカメラの三脚等の使用は禁止しているためトラブル防止のため強力をお願いしたい。
- ・目の前は琵琶湖となるため、悪ふざけをすると落水することになる。
- ・落水及び危険防止のため1列目の前にある手摺に寄りかかる、足を掛ける等の行為は一切禁止。
- ・万が一落水した場合、花火は停止状況により中止となるため、賠償責任が発生することがありますので、お角様の行動には十分注意を図っていただくよう、お願いいたします。

